

新型コロナウイルス感染症を疑う患者からのPCR検査用検体採取法

(R3.12.1 作成)

以下**1.~4.**の検体から**1つ**を採取してください。

1.下気道由来検体（**喀痰**もしくは**気管吸引液**）

※ 検体採取時、患者及び接触者が同室にいる場合は、防護服、ゴーグルまたはフェイスシールド、マスク(気管吸引液採取時はN95マスク)、手袋必要。接触せずに回収できれば、作業は、マスク・手袋の着用のみで可能。

【**喀痰**の採り方】

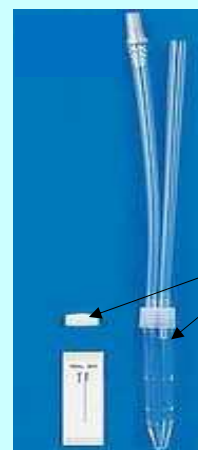
1. できるだけ多くの痰が採れるよう、深く息を吸って強い咳とともに痰を滅菌容器（50ml | 遠沈管等）に**1~2ml**程度吐き出してもらい、フタをしっかりと閉めてもらう。
2. 検体を受け取り、パラフィルムを巻き、**別職員**が開いているチャック式ビニール袋に検体をそっと入れ、立てて保存する。**※ビニールの外側が汚染されないように注意する**



喀痰採取容器（例）



気管吸引液採取容器（例）



採取後蓋を
付け替える

※ 空気感染対策を含む十分な防護策が必要
なため一般的にはPCR検査目的でのみでの
採取は推奨されない。



パラフィルムを巻く



検体は、汚染されていない別の職員
がビニールを開き、外側が汚染され
ないようにキャッチする。



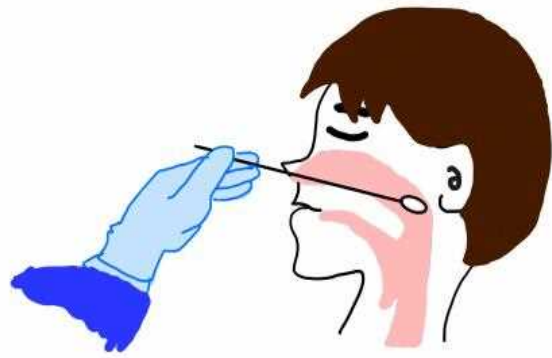
ビニールに入れ立てて冷蔵保存

2. 鼻咽頭ぬぐい液

※ 検体採取時、防護服、ゴーグルまたはフェイスシールド、マスク、手袋必要

【鼻咽頭ぬぐい液の採り方】

1. 検体を採取したスワブを抽出液（輸送用培地、PBS、生理食塩水等）に入れる。
2. 内容物が飛散しないよう注意しながら、柄の部分折り、先端部を残す。
3. 蓋をしっかりと閉め、ラベルを貼り、パラフィルムを巻き、ビニールに入れ立てて保存する。



鼻腔孔から耳孔を結ぶ線にほぼ平行に鼻腔底に沿ってゆっくり挿入。抵抗を感じたところで止め10秒程度保ち、ゆっくり回転させながら引き抜く。



スワブの先端部はスピッツ内に残す



回収後はビニールに入れ立てて冷蔵保存

3. 唾液

※患者と接触せずに回収できれば、作業は、マスク、手袋の着用のみで対応可能

【唾液の採り方】

容器に患者氏名と採取日を書いたラベルを貼り、容器とパラフィルムを渡し、別所で唾液を採ってもらう。採り方は別紙（[唾液検査を受けられる方へ](#)）参照



唾液採取容器（例）



回収後はビニールに入れ立てて冷蔵保存

※ 血液が多く混入した場合は結果に影響を及ぼすことがありますので、再採取するか 鼻咽頭ぬぐい液採取をご検討ください。

唾液検査を受けられる方へ

患者さま配布用

【注意点】 飲食や歯磨き、うがい直後の唾液は検査に影響を与える可能性があります。飲食等の後、最低10分以上できれば30分ほど空け、検査を行います。

【唾液の採り方】

1. 容器とフィルムを受取り、名前が合っているかを確認してください。
2. 自然に分泌される唾液を喉の奥から出すようにして口に溜めます。

3. 容器に唾液を入れます。
※こぼさないように入れてください。



すっぱいものを思い浮かべると出やすくなるような...



4. 2 mLのメモリまで唾液を入れてください。
(5～10分間かけると1～2 mL採取できますので慌てずに)
※泡の下のラインが2 mLになるようにお願いします。



5. こぼれないようにキャップをしっかりと閉めてください。

6. フィルムを巻いてください。



7. 職員が持っているチャック式ビニール袋に唾液入り容器をそっと入れてください。



※血液が混入した場合は結果に影響を及ぼすことがありますので病院職員へお知らせください。

4.鼻腔ぬぐい液

※患者と接触せずに回収できれば、作業は、マスク、手袋の着用のみで対応可能

〔鼻腔ぬぐい液の採り方〕

容器に患者氏名と採取日を書いたラベルを貼り、容器と採取用スワブ、パラフィルムを渡し、別所で鼻腔ぬぐい液を採ってもらう。採り方は別紙（鼻腔ぬぐい液検査を受けられる方へ）参照

鼻腔ぬぐい液採取容器（例）



採取用スワブ（例）



回収後はビニールに入れ立てて冷蔵保存

※ 鼻出血が起こりやすい部位であるため、医療従事者の管理下で実施してください。また、血液が多く混入した場合は結果に影響を及ぼすことがありますので、再採取する等をご検討ください。

採取後は、容器に採取日・氏名を書いたラベルが貼ってあるかを確認してください。保健所職員が回収するまで必ず冷蔵（4℃）で保管してください。

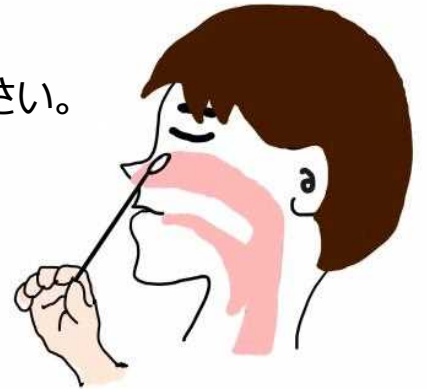
鼻腔ぬぐい液検査を受けられる方へ

患者さま配布用

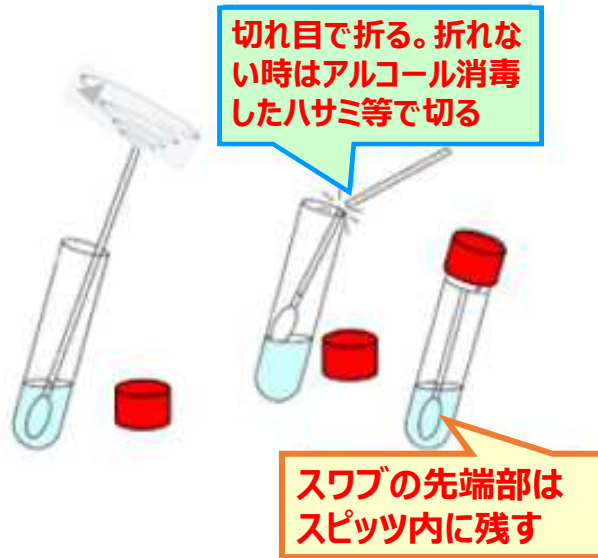
【鼻腔ぬぐい液の採り方】

1. 容器とフィルムを受取り、名前が合っているかを確認してください。

2. 鼻腔に2 cm程度ぬぐい棒を挿入し、ゆっくり5回程度回転し、ぬぐう。



3. 容器にぬぐい棒を入れる。棒の中央付近を折り、棒の先端部は容器内に残す。



4. こぼれないようにキャップをしっかりと閉めてください。

5. フィルムを巻いてください。



6. 職員が持っているチャック式ビニール袋に容器をそっと入れてください。



※血液が混入した場合は結果に影響を及ぼすことがありますので病院職員へお知らせください。